

I 計画の策定に当たって

1 計画策定の背景

- (1) 歯周病と全身疾患との関連性や、口腔機能の低下が身体の衰えにつながるなど、歯科口腔保健の維持・増進は健康寿命の延伸、生活の質の向上に寄与することがわかってきた。
- (2) 歯科口腔保健の維持・増進には乳幼児期からの適切な生活習慣や各ライフステージに応じた検診・治療を促す必要がある。
- (3) 市民の中には自ら歯科口腔保健の維持・増進に取り組むことが困難で、周囲の積極的かつ十分な支援が必要な方もおり、総合的な施策の展開が期待されている。
- (4) 歯科口腔保健の維持・増進のためには、市民、関係機関・団体等がその重要性を理解し、情報を共有し、連携して取り組むことが必要である。
- (5) 全身の健康を維持・増進するためには、歯科口腔保健の施策のみを単独で進めるのではなく、保健・医療・福祉、労働衛生、教育、食育など関連分野における施策と連携し、最新の知見に基づいて一体的に進めていく必要がある。

2 目的

市民が生涯にわたって健康を維持し、その人らしくいきいきと暮らしていくために、各ライフステージ・対象像に応じた特性を踏まえた施策の方向性、市民、歯科医療等の関係機関・団体と、行政の役割を明確にし、市民の歯と口腔の健康づくりを着実に推進する。

3 計画の位置づけ

- (1) 「横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例」第9条の規定に基づき、「歯科口腔保健の推進に関する法律」、国が示す「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」を踏まえて策定する。
- (2) 市の総合的な健康づくりの指針である「健康横浜21」との一体化を見据えた内容とするとともに、「よこはま保健医療プラン」、「子ども・子育て支援事業計画」、「横浜市教育振興基本計画」、「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」、「横浜市障害者プラン」など、その他関連計画との整合性を図りながら策定する。
- (3) また、より多くの市民や関係者が、歯科口腔保健の重要性を理解できるよう、多様な取組や関係機関・団体の活動と連携して推進する必要がある。

4 計画期間

基礎的な計画については、令和3年度から令和4年度末の2年間を期間とし、令和5年度以降は関連分野との総合的な事業展開を図るため、第3期健康横浜21に一体化し、最長で10年間の計画とする。(計画期間中に、中間評価を実施し計画の一部を修正することができるものとする。)

II 歯科口腔保健の現状と方向性

1 横浜市の歯科口腔保健の現状

国が示す「歯科保健の推進に関する基本的事項」を中心に、調査結果等のデータをもとに世代別・対象像別に記載(国、県のデータとも比較)

2 取組の基本的な方向性

歯科口腔保健の維持・増進のために世代別・対象像別の課題について取り組む。

Ⅲ 歯科口腔保健の推進に関する施策（別紙参照）

1 ライフステージ・対象像等に着目した施策

- (1) 乳幼児期
- (2) 学齢期
- (3) 成人期（妊娠期）
- (4) 高齢期
- (5) 障害児・者
- (6) 要介護高齢者（在宅療養者）

2 上記1と連携し、強化して取り組む施策（本市独自の取組）

- (1) 食育の推進及び糖尿病等の生活習慣病予防と連携した取組
- (2) 保育・教育・事業所・施設・団体等との連携、保健・医療・福祉・介護・支援団体等の関係機関、地域の多様な活動団体等と、必要な情報の共有を行い、連携して取り組むこと。
- (3) 喫煙による影響に対する対策
- (4) 災害に備えた対策

3 関係者の役割（詳細な役割については世代別・対象像別に記載する）

- (1) 市民の役割
 - ア 歯科口腔保健に関する理解を深める。
 - イ 歯科健診及び歯科保健指導を活用するなど、自ら歯科口腔保健に取り組む。
- (2) 歯科医療等関係者（歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士等）の役割
 - ア 良質かつ適切な歯科医療及び歯科保健指導の実施
 - イ 保健医療等関係者との連携
 - ウ 市が実施する施策への協力
- (3) 保健医療等関係者及び事業者（保健、医療、福祉、介護従事者等）の役割
 - ア 日常生活において取組が困難な者への必要な支援の実施
 - イ 歯科医療等関係者との連携
- (4) 保育・教育・企業等事業所・施設
 - ア 所属する市民やその家族等に対し歯科口腔保健に関する理解促進を働きかける
 - イ 所属する市民の歯科口腔保健に係る健康診査・予防・治療の機会確保に努める
- (5) 地域活動団体等
 - ア 行政や関係機関が地域で展開する歯科口腔保健に関する普及啓発事業に参加し理解を深める。
 - イ 地域住民や支援対象者の歯科口腔保健を推進する視点を日常の活動に取り入れる。
- (6) 行政の役割
 - ア 歯科口腔保健に関する知識及び歯科疾患の予防に向けた取組に関する普及啓発、運動の促進
 - イ 国、県、歯科医療等関係者及びその他多様な事業者・関係機関・団体等との連携・協力
 - ウ 計画の策定、施策の推進・評価

Ⅳ 計画の推進・評価体制

本計画を推進するため、「健康横浜21推進会議」に「横浜市歯科口腔保健推進検討部会」を設置し、専門的な見地から施策の評価・検討、進捗管理を行い、その結果を健康横浜21推進会議に報告を行う。

歯科口腔保健推進計画の策定に関する基礎資料

目標	健康寿命の延伸		
	QOLの維持・向上		
	口腔機能の健全な発育・発達	むし歯・歯周病の予防	生涯を通じて食事や会話ができる

特徴		ライフステージ別				対象像別		
		乳幼児期	学齢期	成人期		高齢期	障害児・者	要介護高齢者 (在宅療養者)
				妊娠期				
全身	<ul style="list-style-type: none"> 身体が発育が著しい時期 生涯にわたる生活習慣・保健行動の基盤が形成される時期 離乳食が始まり食事の時間を中心にして生活リズムを身に付ける時期 	<ul style="list-style-type: none"> 身体が発育が著しい時期 健康により行動を理解し、その行動を自分から選択できる力を身に付ける時期 	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病に注意が必要な時期 就職等ライフスタイルの変化により健康への関心が薄れる時期 	<ul style="list-style-type: none"> 貧血、妊娠糖尿病、妊娠中毒症など妊娠期特有の健康リスクに注意が必要な時期 胎児が発育する時期 	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病の重症化など、全身疾患を発症しやすい時期 口腔機能の低下によりフレイルに移行しやすい時期 食の偏りや摂取量が低下する時期 	<ul style="list-style-type: none"> 障害の特性、個人の特性に応じたケアニーズが高い 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症や麻痺など個人の特性に応じたケアニーズが高い 医療依存度が高く全身管理を要する 食べることが生命の維持に直結しやすい 	
	<ul style="list-style-type: none"> 乳歯が生え、食べる機能を獲得する時期 むし歯になりやすい時期(乳歯) 	<ul style="list-style-type: none"> 乳歯から永久歯に生え変わる時期 むし歯や歯周病の予防に自ら取り組む時期 	<ul style="list-style-type: none"> 仕事、子育て等により、定期的な歯科受診が受けにくくなる時期 歯周病の増加と悪化が進む時期 	<ul style="list-style-type: none"> 女性ホルモンの変化等で口腔内が悪化しやすい時期 胎児の歯が形成される時期 	<ul style="list-style-type: none"> 歯の喪失が進み、口腔機能が低下する時期 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら口腔ケアを行うことが困難なため、むし歯や歯周病のリスクが高い 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら口腔ケアを行うことが困難なため、むし歯や歯周病のリスクが高い 	
取組の方向性	市民	<ul style="list-style-type: none"> 適切な歯科口腔ケアの習慣を身に付ける 定期的に歯科検診を受診する 必要に応じてかかりつけ歯科医による予防処置等を受ける むし歯の早期発見早期治療に努める 規則正しい食生活を身に付ける よく噛んで食べる習慣を身に付ける 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な歯科口腔ケアの習慣を身に付ける 定期的に歯科検診を受診する 必要に応じてかかりつけ歯科医による予防処置等を受ける むし歯や歯周病の早期発見早期治療に努める 規則正しい食生活を身に付ける よく噛んで食べる習慣を身に付ける 正しい食を選択する力を身に付ける 喫煙の害に関する知識を身に付ける 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な歯科口腔ケアを実践する 定期的に歯科検診を受診する 必要に応じてかかりつけ歯科医による予防処置等を受ける むし歯や歯周病の早期発見早期治療に努める 生活習慣病の予防及び重症化予防に努める バランスの良い食生活に努める 喫煙の害に関する理解を深める 	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期特有の健康課題の理解に努める 妊婦健診・妊婦歯科健診を受診し健康管理に努める 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な歯科口腔ケアを実践する 定期的に歯科検診を受診する 必要に応じてかかりつけ歯科医による予防処置等を受ける むし歯や歯周病の早期発見早期治療に努める 生活習慣病の予防及び重症化予防に努める バランスの良い食生活に努める 喫煙の害に関する理解を深める 	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ歯科医による定期的な予防処置等を受ける むし歯や歯周病の早期発見早期治療に努める 	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ歯科医による定期的な予防処置等を受ける むし歯や歯周病の早期発見早期治療に努める
	関係機関・行政・団体	<ul style="list-style-type: none"> 適切な歯科口腔ケアの方法を指導 多数のむし歯がある子と親に対する適切な支援 規則正しい食生活を身に付けるための啓発及び適切な支援 口腔機能や身体機能の発育にあった食生活の推進 食事や間食のとり方の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な歯科口腔ケアの方法を指導 むし歯や歯周病の適切な予防方法を啓発 多数のむし歯がある子と親に対する適切な支援 規則正しい食生活を身に付けるための啓発及び適切な支援 正しい食を選択するための知識に関する啓発 喫煙防止 	<ul style="list-style-type: none"> 全身の健康と歯科口腔保健の関連について啓発 定期的な歯科検診の受診勧奨 規則正しい食生活を継続するための普及啓発及び支援 適切な食生活に関する啓発 禁煙支援 	<ul style="list-style-type: none"> 母子の健康や健全な発育に関する啓発・相談対応 	<ul style="list-style-type: none"> 全身の健康と歯科口腔保健の関連について啓発 定期的な歯科検診の受診勧奨 規則正しい食生活を継続するための普及啓発及び支援 全身的な健康管理への対応 独居の方の健康管理への対応 禁煙支援 	<ul style="list-style-type: none"> 当事者、家族、サービス従事者への適切な歯科口腔ケアの啓発・指導 対象に合った食事を摂取するための支援 支援する関係者や、かかりつけ医と高度治療を担う医師の良好な連携を維持 	<ul style="list-style-type: none"> 当事者、家族、サービス従事者への適切な歯科口腔ケアの啓発・指導 対象にあった食事を摂取するための支援 支援する関係者の良好な連携を維持 円滑な医科歯科連携のしくみをつくる

		ライフステージ別				対象像別	
		乳幼児期	学齢期	成人期 妊娠期	高齢期	障害児・者	要介護高齢者 (在宅療養者)
主な連携先 (機関・団体等)	主な相談・支援 機関及び団体	地域子育て支援拠点		地域子育て支援拠点	地域包括支援センター	基幹相談支援センター 地域療育センター 精神障害者生活支援センター 障害児者サービス事業所 障害者団体、ボランティア団体	地域包括支援センター 介護サービス事業所
	地域活動団体（保健活動推進員・ヘルスマイトなど）						
	地域ケアプラザ						
主な 所属場所	保育園・幼稚園	小・中・高校・専門学校・大学		企業		小中学校（個別支援学級） 特別支援学校 地域活動支援センター（作業所）	
	家庭・入居施設・入所施設						
	地域						
医療機関	歯科医療機関・医療機関・薬局（医師会・歯科医師会・薬剤師会）						
強化して連携する取組	食育推進	規則的な食事など望ましい食習慣の形成					
		咀嚼・嚥下機能の程度に合わせた食事					
		生涯を通じた食への関心の啓発					
		栄養バランスの良い食生活の推進（3食食べる、主食・主菜・副菜そろえて食べる）					
		よく噛んで食べることの啓発					
		食べる機能の発育・発達に関する啓発	口腔機能の維持向上に関する啓発（オーラルフレイル対策等）				
	生活習慣病対策	生活習慣の改善（食生活、歯・口腔、喫煙・飲酒、運動、休養・こころに関する取組）					
		生活習慣病の早期発見・重症化予防（歯科検診、がん検診、特定健診の受診勧奨）					
	喫煙対策	喫煙・受動喫煙による健康影響の啓発＋禁煙支援					
	災害への備え	災害時の口腔ケアの重要性・方法や備えについて啓発					
情報提供	主な連携先との適切な情報共有						
	ライフステージ等に合わせた取組に関する普及啓発（紙媒体、HP、SNSなど）						
行動目標	口から食べるを維持する						
	しっかり噛んで食後は歯磨き						
	定期的に歯のチェック						